

今月の納税
固定資産税 1期
保険税 1期
早く市金庫へ！

広報ひゅうが

No. 95 1963 4月号 毎月10日発行

宮崎県日向市役所 発行人 藤井満義 編集人 企画室広報統計係
昭和31年9月21日第3種郵便物認可

地方選挙 この子のためにも
……汚れない清い一票を！



……として保存下さい……

投票すること、それが政治に参加することであり、政治に発言することなのです。すべての有権者

公明選挙都市を宣言

こんどの地方選挙は、わたしたち住民の生活に直結する極めて重要な選挙です。

しかし、この重要な選挙ですら一部では軽視し、なおざりにしている事実もあることを認めざるをえません。わずかのお金や情実にとまどわされ、汚れた選挙をするということは、あなたのこの四年間の生活を捧げることになるのです。日向市は、さきに公明選挙都市を宣言しました。

四万市民が丸となって、「買収、供応」を追放し、選挙の公明化で住みよい明るい街づくりをし

が最も良いと思う人に、自分自身の判断で投票することが、選挙を公明にし、政治をよくするので、今月17日は県議会議員選挙、30日は市長、市議会議員選挙と続いている行なわれます。

次に該当しませんか？

補充選挙人名簿を調製

4月30日執行予定の日向市長市議会議員選挙のため、次の要領で補充選挙人名簿の調製を行ないます。該当する方は申出を……。

◇登録申請書を提出する資格のあるもの

①昭和37年9月15日現在調製の基本選挙人名簿に登録される資格

ようというものです。

わたしたち一人一人が公明選挙都市を宣言した市民であることを自覚し、はたかしくないモデル選挙のお手本をみせたいものです。

公明選挙都市宣言文
民主政治は国の基本的な国是であり、その根元は選挙が公正明朗

に行なわれることにあることは、何人も疑う余地のないところである。われら日向市民は、今期統一地方選挙に際し、あらゆる選挙事犯をなくすため、全市民が一体となり、地方選挙の公明化を期する

右宣言する。

昭和38年3月



があつたがもれているもの
◎昭和17年12月22日から18年4月24日まで生れた者(新有権者)
①昭和37年6月16日以降、昭和38年1月23日までに日向市に転入し、引き続き住所を有するもの
◇申請期間、場所
4月23日から4月24日まで日向市選挙管理委員会事務局
なお補充選挙人名簿登録申請期間中(4月23～24日)に、現在有効な基本選挙人名簿、補充選挙人名簿を有権者のみなさんにおみせします。自分がのっているかどうか一度たしかめてください。

地方選挙はあなたが主役です



明るい票でしあわせな暮らしを



三月定例議会おわる

3億2千6百55万2千円

ほか48議案を原案どおり可決

昭和38年度第一回日向市定例市議会、会期を14日から28日までの13日間として開かれました。この間の議事に提出された議案は昭和38年度日向市一般会計才入才出予算、日向市防災会議条例の制定など48議案で、全部原案どおり可決承認されました。

注目の昭和38年度日向市一般会計才入才出予算は、ちょうど地方選挙をひかえている関係で、政策的な予算は全く計上してなく、骨格予算の形で、事務的な必要経費37年度継続事業費だけ計上してありますので、一般会計、特別会計を合わせて4億4千9百66万1千円37年度の予算と比較すると1億4千7百35万千円の減になっています。

実質的な予算は、地方選挙後、新市長の市政方針によって編成されていきます。

では次にこんどの議会に提出された議案について、その主なものをお知らせしましょう。

△専決事項承認について

(イ) 37年度事業の財源として起債の借入れを申請していたところ、2月に借入れが決定したので専決をもって処分したものです。

(ロ) 昭和37年度し尿処理場建設事業充当財源として3百万円を大蔵省資金運用部から年利6分5厘で借入れることにしました。償還は、39年度から57年までの間に元利均等償還です。

(ハ) 昭和37年度富島幹線土地改良事業充当財源として4百万円を大蔵省資金運用部から借入れることにしました。利率は年6分5厘で、償還は39年度から57年度までの間に元利均等償還です。

(ニ) 昭和37年度公立文教施設整備事業充当財源として1千3百万円を郵政省簡易保険局から借入れることにしました。利率は年6分5厘で、償還は39年度から57年度までの19年以内で元利均等償還です。

(イ) 昭和37年度公立文教施設整備事業充当財源として1千3百万円を郵政省簡易保険局から借入れることにしました。利率は年6分5厘で、償還は39年度から57年度までの19年以内で元利均等償還です。

(ニ) 昭和37年度公立文教施設整備事業充当財源として1千3百万円を郵政省簡易保険局から借入れることにしました。利率は年6分5厘で、償還は39年度から57年度までの19年以内で元利均等償還です。

細島臨海工業地帯 待望の工場建設はじまる

鉄興社さる22日に起工式

細島臨海工業地帯への進出は、昭和37年3月までに完成させ、4月から建設はじめる。総工費約十八億円で各施設を完成させ、塩化ビニールの生産をはじめるが、従業員は当初140人程度で、地元を優先採用したい。

なおこの工場が軌道にのり次第合金鉄部門の工場建設にもとりかかるが時期ははっきりしていない。いづれにしても細島は、電力と水が豊富で、土地条件や気候もよいので、将来、本社の主力工場はこの細島になるだろう……と。

このあと祝賀会にうつり、「鉄興社進出万才」を三唱、午後3時に散会しました。

写真は鉄興社の工場が建設される第二区全景、起工式当日撮す。

オオイ病

飛行機で空から防除 農薬にご注意ください

水稻の最大の敵として農家のみなさんが最も苦心しておられるものに黄萎病がありますが、市ではことしもこの防除を徹底的に行うことにしました。

この対策には昭和36年度から多額の予算をかけて防除を行ない、多大の効果をあげていますが、ことしは飛行機による空からの防除と、いままでどおりの地上一斉防除の二つの方法で行ないます。実施方法は次のとおりです。詳しくは協力ねがいます。

飛行機散布

①実施地域 財光寺、権現原、中村、庄手、梶木、曙から秋留山の田、美々津百町原、高松、宮の下のはとんどの全水田と奥野の一部水田

②実施期間 4月15日～17日 (但し雨天順延)

地上一斉散布

①実施地域 飛行機で防除できなかった地区全部

②実施期間 4月14日～16日 (但し雨天順延)

使用農薬はマラソン粉剤で、実施時間は、飛行機散布が午前6時から午前10時まで、地上防除は午前9時から午後5時までです。

1万円以下の罰金です

「はまぐり」をとらないで… 小倉ヶ浜のはまぐりは、漁業協同組合(富島、平岩、幸勝)の組合員以外の人にとってはいけないものになっています。もし、とった場合は漁業権侵害で罰せられます。なお組合員でも殻長六センチ以下のはまぐりをとることは禁止されています。

昭和38年度日向市一般会計 才入才出予算

(才入)		予算額	比率	(才出)		予算額	比率
1 市 税	119.647	366		1 議 会 費	10.662	33	
2 地方譲与税	300	1		2 市役所費	89.024	272	
3 地方交付税	108.000	331		3 消 防 費	16.675	51	
4 公営企業収入及金	2.062	6		4 土 木 費	32.602	100	
5 分担金及金	1.539	5		5 教 育 費	31.575	97	
6 夫役及現品	2			6 社会及労働施設費	70.516	216	
7 使用料及手数料	6.601	20		7 保健衛生費	7.286	22	
8 国庫支出金	62.800	192		8 産業経済費	16.050	49	
9 県支出金	5.725	18		9 財 産 費	5.963	18	
10 寄 附 金	1			10 統計調査費	75		
11 繰 入 金	2			11 選 挙 費	4.291	13	
12 繰 越 金	1			12 公 債 費	25.120	77	
13 雑 収 入	18.761	57		13 諸 支 出 金	16.313	51	
14 市 債	1.211	4		14 予 備 費	500	1	
歳入合計	326.652	1,000		歳出合計	326.652	1,000	

一時借入金について

昭和38年度会計において、資金の操作上、市の支出に充当するため、一時借入金の借入れをすることにしました。

借入金額は八千万円以内。

借入先は大蔵省資金運用部、郵政省簡易保険局、市中金融機関借入利率、日歩4厘以内。

借入時期は年度内に必要に応じて借入れることになっていきます。

日向市防災会議条例の制定について

これは一昨年制定された災害対策基本法に基づいて制定された条例で、委員は指定地方行政機関の職員、県知事の部内の職員、県警察官、指定公共団体、指定地方公共機関の職員のうちから市長が任命した者のほか、教育長、消防長及び消防団長など17名を組織し、日向市地域防災計画の作成、災害が発生した場合の情報収集などを行うことになっています。このほか、災害対策基本法に基づいて日向市災害対策本部条例も制定されました。

計画の作成、災害が発生した場合の情報収集などを行うことになっています。このほか、災害対策基本法に基づいて日向市災害対策本部条例も制定されました。

△昭和38年度日向市一般会計才入才出予算について

38年度の予算は、まえにも述べましたように骨格予算として編成されていきます。

ことしは新産都市建設計画にともなう調査設計と一部関連事業の執行、火災による庁舎の復興など大きな問題がありますが、これらの問題は、すべて地方選挙後、新市長の市政方針によって予算の肉付けがなされ解決されてゆきます。

一般会計の予算総額は、才入才出とも3億2千6百55万2千円です。なおその内容については右の表をごらんください。

漁業 同組合では、小倉ヶ浜への行楽客も多くなり、稚魚の乱獲や組合員以外の密漁者がめだつてきたので、近く海上保安署にその取締りを依頼し、一般の人とはならないよう呼びかけます。

取締りで検挙されますと、一万円以下の罰金をとられますので一般の人は絶対とらないよう注意してください。なおわかりにくいことは市商工産課、または漁業協同組合におたずねください。

巡回文庫日程

市立図書館(元職安跡)が、四月分の巡回文庫を次の日どりで開設します。ぜひご利用ください。

15日 別府、田の原、落鹿、高松、石並、18日 江良、畑浦、堀一方、細島、22日 曙、比良、山下、奥野、永田、高見橋、花ヶ丘、23日 幸勝、遠見、金ヶ浜、鶴毛宮の上、本村

お知らせください

火災のため、みなさんの財産資料がなくなり、資産証明など何かとご不便をおかけしています。

そこで、財産の名寄せをとり急いで調整し、みなさんに損害や不便をかけないようにしたいと努力していますが、いままでも丹念に調べていたものだけにどうしてもみなさんの協力を得なければ手早くまとまりません。

いま税務課資産係では、これをまとめるため、次のような協力を呼びかけています。該当する方は区長さんを通じておくりし、4月30日までに資産係が最寄りの支所出張所へご提出ください。

火災のため、みなさんの財産資料がなくなり、資産証明など何かとご不便をおかけしています。

そこで、財産の名寄せをとり急いで調整し、みなさんに損害や不便をかけないようにしたいと努力していますが、いままでも丹念に調べていたものだけにどうしてもみなさんの協力を得なければ手早くまとまりません。

いま税務課資産係では、これをまとめるため、次のような協力を呼びかけています。該当する方は区長さんを通じておくりし、4月30日までに資産係が最寄りの支所出張所へご提出ください。



合同慰霊祭

日向市戦死者合同慰霊祭は、さる三日、午前10時から、古城ヶ丘の慰霊塔前広場で行なわれました。この慰霊塔には、西南の役から国難のために戦死した英霊三千三百五十七柱がまつられており、当日は午前中神仏合同で心からの祈りがさげられ、午後には盛大に余興会を行い、静かに眠る御魂を慰めました。なおことしから、毎年4月3日を例祭日と定め、この日に慰霊が行なわれることになりました。

（県立公園に） （指 定）

神武天皇お船出の聖地としてゆかりのある美々津海岸、桜の名所権現崎公園、奇岩奇石

美々津からの「日向海岸」

が起伏し、太平洋の荒波をかみくだく雄々しい岩脇海岸。そして日向特産はまぐり、碇石の原料である「すわぶて大蛤」を主とする小倉ヶ浜



ラジオ農業学校を開設
市教育委員会では、現在農業に従事している青少年の農業教育を目的にしてラジオ農業学校を開校することにしました。
対象は、ラジオ農業学校テキスト購入者を対象に開校しますが、一般の方も多数出席されるよう呼びかけています
開校日は毎月一回（不定日）で、開校日は毎月決り次第お知らせします。
なお今月の開校日、講師は次のとおりです。
日時 4月19日（金）午前10時から午後3時まで
場所 日向市役所議場
講師 宮大講師足利実（農業近代化への道）

海水浴場の適地として親しまれている伊勢ヶ浜、山の子どもの臨海学校として、また藤の名所として有名な御鉾が浦、この点を結ぶ海岸が、このほど「日向海岸」として県立公園の指定を受けました。
県立公園の指定は祖母傾、南北浦、尾鈴、西都原杉安狭、母智上、関の尾、わにづか公園について七番目の指定。
指定は美々津から御鉾が浦、畑浦を結ぶ海岸線（延長15キロ）、国有地、県有地がほとんどで面積は8百60ヘクタールにおよんでいます。
この区域内には、いまま述べたようにいろいろの名所があり、とくに日向灘の荒波に洗われる海岸線は複雑で、この海岸線に沿った国道十号線の開通、工場誘致、新産都市の指定で、県内では指折りの観光地として大きく脚光をあびる

**ふだん着 そのままで
野良着 みんな投票所へ**

4月17日は県議会議員の選挙。
4月30日は市長、市議会議員の選挙日です

あなたのその一票でわたしたちの生活がよくも、わるくもなるのですさあ、おとなりの奥さん、おばさんもさそって……ふだん着、野良着で投票所へでかけましょう。

◆棄権防止サイレン◆
午前7時＝投票開始
午後5時＝投票所閉鎖一時間前
午後5時半＝投票所閉鎖30分前

吹鳴要領
10秒 3秒 10秒 3秒 10秒

小児マヒ 予防接種日程
ポリオ予防接種を次の日程で行ないます。該当者は全員注射を受けてください。
▽該当者 昭和36年8月1日から昭和37年10月30日までに

第14回栄養学級の受講者を募集しています。ご希望の方は市教育委員会事務局にお申し込みください。

▽開講 4月から9月まで毎月一回開講する。
▽場所 日向保健所
▽受講者受けつけ期間 4月1日から4月20日まで
▽募集人員 30名

ものと期待がよせられています。なお、新しい公園整備計画案はだいたい次のとおりです。
御鉾ヶ浦 海水浴場施設（改良）伊勢ヶ浜 休けい所（改良）ケビン20棟（新設）、権現崎 休けい所（新設）、耳川 休けい所 広場、橋梁（新設）白山公園 展望台 休けい所（新設）
歩道計画 灯台線（巾2メートル、延長3キロ、（新設）、米の山北線、南線（新設）、橋の山線（巾2メートル、延長0.8キロ新設）、細島線、赤岩岬線、耳川園地線、白山公園地線（新設）、車道計画 権現崎線（幸脇出張所 権現崎、米の山周回線 細島漁場前 伊勢ヶ浜）、平岩線（岩脇駅前 宮の上国道分岐点）白山公園線（幸脇 美々津 白山）など写真は県立公園に指定された日向海岸小倉ヶ浜

生まれたもの
▽料金 37年度の市民税の税額で次のように別れますので、37年度の納税令書をご持参ください
①市民税四百円以上の家庭 二百七十一円、②市民税四百円以下の家庭 六十八円、③生活保護世帯 無料

市役所 ①4月22日、②5月6日、③5月7日、④5月7日、⑤5月7日、⑥5月7日、⑦5月7日、⑧5月7日、⑨5月7日、⑩5月7日、⑪5月7日、⑫5月7日、⑬5月7日、⑭5月7日、⑮5月7日、⑯5月7日、⑰5月7日、⑱5月7日、⑲5月7日、⑳5月7日、㉑5月7日、㉒5月7日、㉓5月7日、㉔5月7日、㉕5月7日、㉖5月7日、㉗5月7日、㉘5月7日、㉙5月7日、㉚5月7日、㉛5月7日、㉜5月7日、㉝5月7日、㉞5月7日、㉟5月7日、㊱5月7日、㊲5月7日、㊳5月7日、㊴5月7日、㊵5月7日、㊶5月7日、㊷5月7日、㊸5月7日、㊹5月7日、㊺5月7日、㊻5月7日、㊼5月7日、㊽5月7日、㊾5月7日、㊿5月7日